

太平洋津波訓練「Exercise Pacific Wave '06」について

2004 年 12 月 26 日のスマトラ島西方沖の地震によりインド洋に発生した津波による被害は、太平洋沿岸諸国が組織する太平洋津波警戒・減災システム政府間調整グループ（ICG/PTWS）^(*)に対しても津波に対する備えの重要性を再認識させました。そこで ICG/PTWS は、各国における津波警報システムの機能確認並びに津波防災に対する意識の高揚を目的とし、太平洋広域にわたる津波の発生を想定した津波情報伝達訓練を、初めての機会として 5 月 17 日（日本時間）に計画しました。

この訓練は、Pacific Wave '06 と呼ばれ、太平洋津波警報センター、西海岸/アラスカ津波警報センター（いずれも米国）および北西太平洋津波情報センター（気象庁）が発表する情報を受け、訓練に参加する各国が津波警報発表、伝達、防災対応等の訓練を行うものです。訓練シナリオでは、チリ付近とフィリピン付近の 2 つの地震の発生を想定しています（別紙）。

本訓練において気象庁は、別紙のシナリオ 2 に沿って、

- 1) 太平洋における津波警戒体制の枠組における北西太平洋津波情報センターとして、北西太平洋沿岸諸国への津波情報の発表訓練及び
- 2) 我が国における津波警報機関として、遠方で発生した津波が我が国へ来襲することを想定した、国内防災機関への津波予報伝達の訓練を行う予定です。

(*) UNESCO/IOC（ユネスコ政府間海洋学委員会）の下に設置されている。

本件に関する問い合わせ先：

地震火山部地震津波監視課国際地震津波情報調整官

電話：03-3212-8341（内線 4552）

(別紙)

太平洋津波訓練「Exercise Pacific Wave '06」シナリオ

シナリオ 1

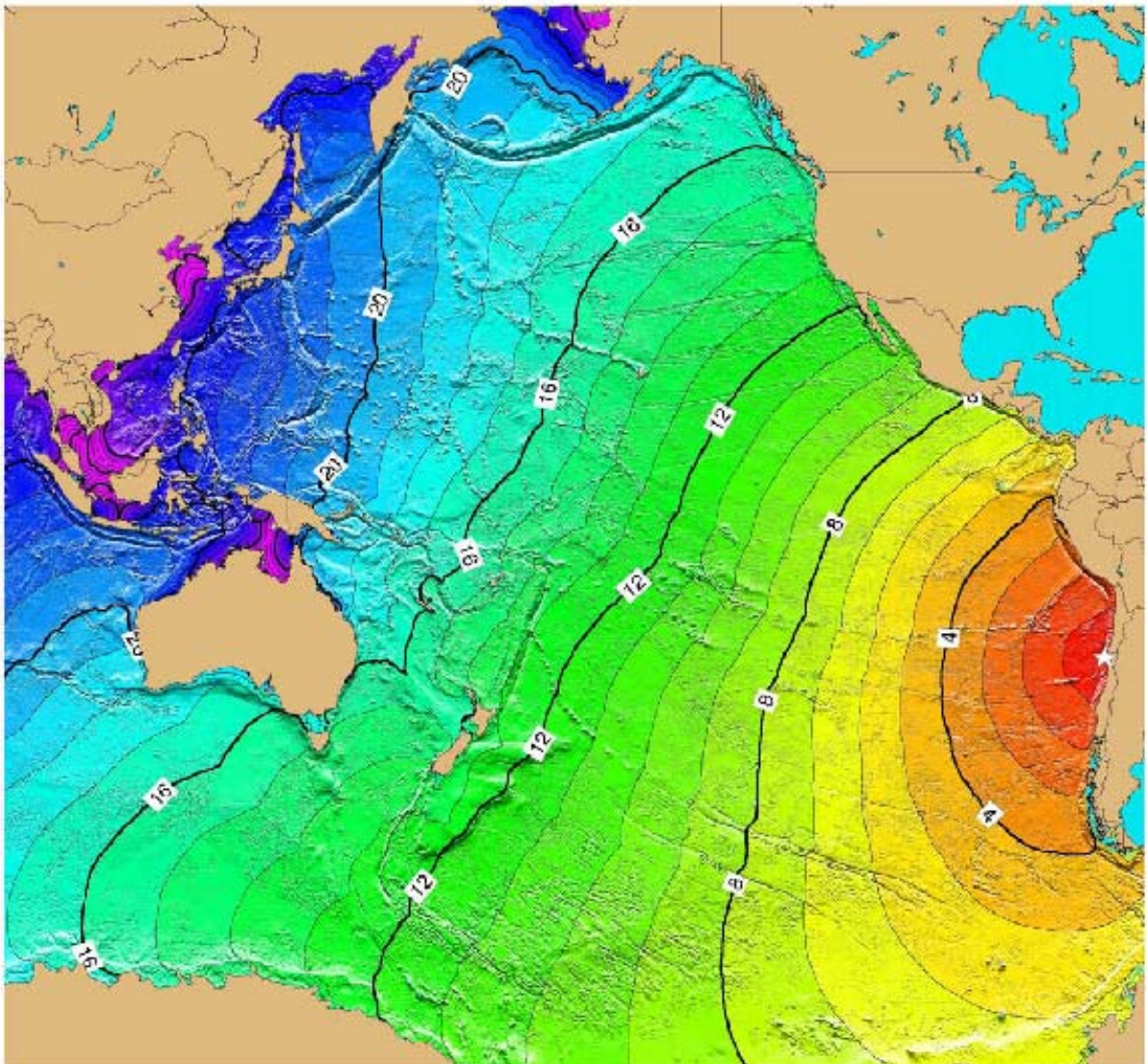
5月17日

04時00分(日本標準時刻、世界標準時16日19時)

チリ沖にてマグニチュード9.2の地震が発生。(想定)

04時04分～

太平洋津波警報センター(米国・ハワイ)は、訓練用津波情報を太平洋諸国へ発表。(我が国では、気象庁が当該情報を受領するのみ。)



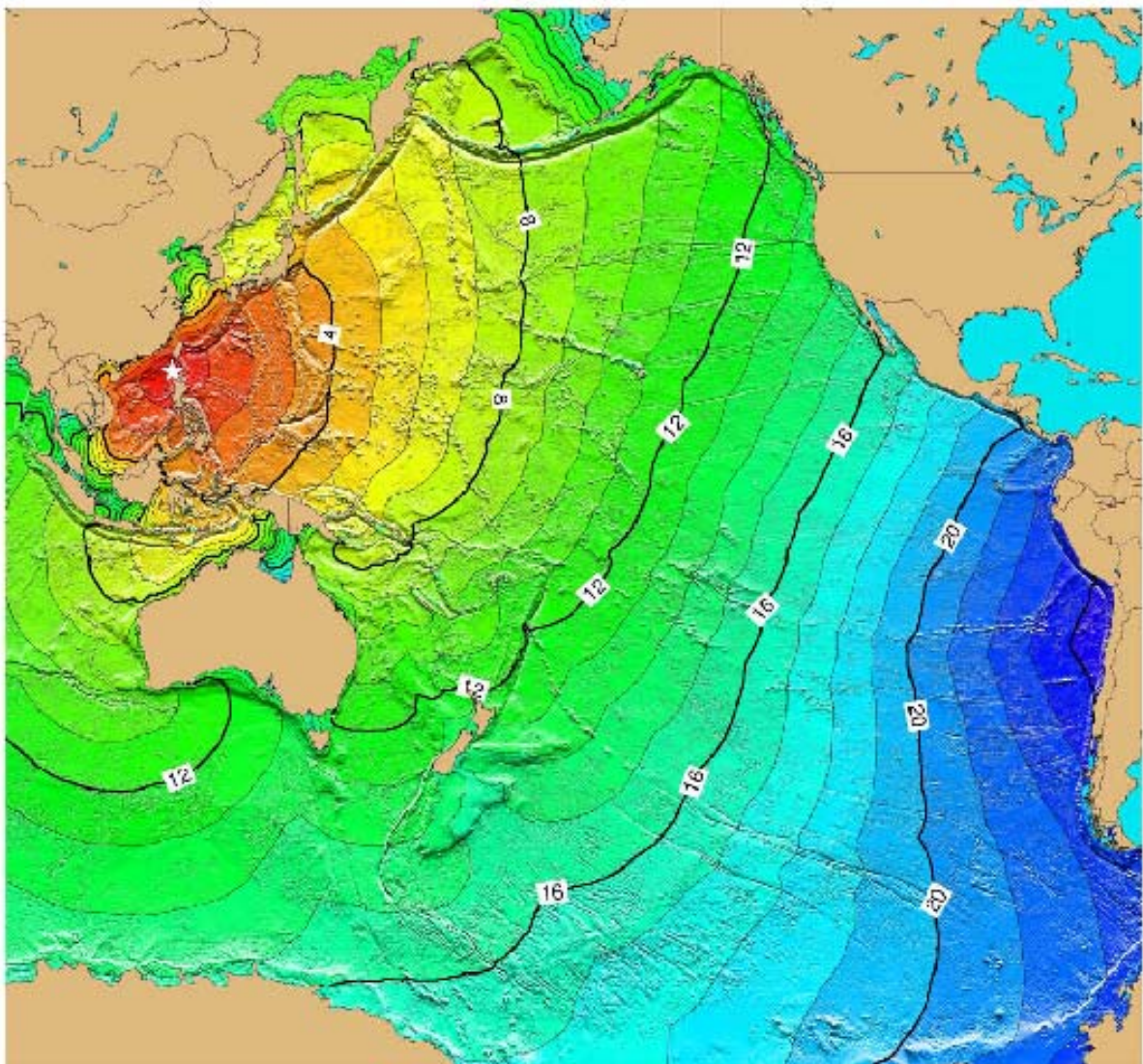
星印が地震の位置を示す。数字は津波の伝搬時間(単位:時間)を表す。

シナリオ 2
5月17日

11時00分(日本標準時刻、世界標準時17日02時)
フィリピン付近にてマグニチュード8.8の地震が発生。(想定)

11時04分～

- ・太平洋津波警報センターは、訓練用津波情報を太平洋諸国へ発表。
- ・気象庁は、1)北西太平洋津波情報センターとして、津波情報を北西太平洋諸国へ提供、2)我が国内における関係機関への津波予報伝達訓練を実施。



星印が地震の位置を示す。数字は津波の伝搬時間（単位：時間）を表す。